

東京都立大学法人 教員募集要項

募集職位	准教授
募集人数	1名
採用年月日	2023年4月1日以降のできるだけ早い時期
所属及び勤務地	東京都立大学 (学部)理学部化学科 (大学院)理学研究科化学専攻 南大沢キャンパス(〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1)
専門分野	環境化学・地球化学(大気圏・水圏の化学物質の分析および動態解析)
業務内容 (担当予定科目)	無機・分析化学系講義(学部および大学院)、化学専門実験等
応募資格	応募時点で博士の学位を有し、環境・地球化学研究室の教員と連携して国際的な視野で研究・教育活動を推進できる方。
勤務時間	1日7時間45分(みなし労働時間)の専門業務型裁量労働制
休日	週休2日(原則土曜日及び日曜日)、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇等 「東京都立大学法人教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則」によります。
給与・手当等	(1)職位・業績・職務内容に応じた年俸制。昇給あり。 (2)通勤手当等、諸手当支給。 ※(1)(2)は、「東京都立大学法人大学教員給与規則」、「東京都立大学法人通勤手当規則」によります。 (3)退職手当は、別途法人退職時に支給。 ※(3)は、「東京都立大学法人退職手当規則」によります。
任期	任期なし 詳しくは本学ホームページ(https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/)を御参照ください。 ※ただし、65歳となった年度の末日をもって退職となります。
試用期間	採用の日から6月
加入保険	公立学校共済組合、地方公務員災害補償、雇用保険
応募書類	(1)履歴書(別記第3号様式の1) (2)教育研究業績一覧(任意様式:ただし教育上の能力および職務上の実績に関する事項については、別記第3号様式の2の当該項目の内容を必ず含むこと。研究業績については、学術論文、レビュー、著書、その他等に分け、査読の有無を記載すること) (3)代表的研究業績説明書(2000字程度で作成:任意様式) (4)教育・指導実績一覧(任意様式) (5)外部資金実績一覧(任意様式、ただし過去5年以内の内容に限定すること。) (6)社会貢献等業績一覧(任意様式) (7)応募者について所見を伺える有識者2名の氏名・所属・メールアドレス(任意様式) (8)採用後の教育・研究・社会貢献活動の計画(2000字以内で作成:任意様式) (9)代表的な論文5報 ※全ての応募書類の年月日は西暦に統一すること。 ※所定様式及び記入要領は下記ホームページからダウンロードしてください。 https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/
提出方法	・電子メール(アドレスは以下提出先参照)により受け付けます。 ※(1)～(9)のPDFファイル(あるいはWordファイル)を電子メールに添付して一括送付してください。(添付ファイル名は応募者氏名とし、容量は20メガバイトを超過しないようお願いいたします。なお、容量が超過する場合には、一通につき20メガバイトを超過しない範囲で分割の上、送付ください。また、電子メールのタイトルを「 教員公募書類(0421 環境化学・地球化学) 」としてください。) ※メール送信後一週間以内に受領確認の返信がない場合にはお問合わせください。
提出先	kyoinkobo-rigaku@mj.tmu.ac.jp
提出期限	2022年9月7日(水)
選考方法	1次選考:書類選考 2次選考:1次選考通過者に対して11月上旬に面接(研究報告を含む)を行います。 なお、時間・場所等の詳細は、別途1次選考通過者に御連絡します。 ※2次選考にあたり必要となる旅費・滞在費等は応募者の負担となります。また、可否は当該部局から通知されます。
問い合わせ先	◎公募全般に関すること 東京都立大学法人 総務部人事課人事制度係 TEL 042-677-1111(内)1027 E-Mail kyoinsaiyo@mj.tmu.ac.jp ◎専門分野に関すること 理学研究科化学専攻 教授 竹川 暢之 TEL 042-677-2532 E-mail: takegawa@tmu.ac.jp
募集者名称	東京都立大学法人
受動喫煙防止措置の状況	敷地内原則禁煙(指定喫煙場所を除く)
備考	所属について、2018年4月の教育研究組織再編前の学部及び研究科が存続する間、当該学部及び研究科を兼務していただく可能性があります。 公立大学法人首都大学東京は、2020年4月1日に法人名称を東京都立大学法人に変更しました。 首都大学東京は、2020年4月1日に大学名称を東京都立大学に変更しました。 本学は、性別、障がいの有無、文化的相違等にかかわらず、多様な人々が大学のあらゆる場における活動に同様に参加し、等しく尊重されるような大学としていくため、ダイバーシティを推進しています。 本学のダイバーシティへの取組については、以下を御参照ください。 (ダイバーシティ推進室) https://www.comp.tmu.ac.jp/diversity/index.html